

身近に迫る脅威!!

“感染症と危険害虫”

入場料無料

2014年8月、約70年ぶりにデング熱の国内感染が発生し、去年はジカウイルス感染症の脅威が世界に広く報道されました。

近年、地球環境の変化に加えて貿易の活性化や海外渡航者の増加により、世界との距離が縮まったことで、様々な外来生物による問題も顕在化しており、私たちの生活環境はこれらの感染症や危険害虫によって常に脅威にさらされています。

当財団は、これら私たちの身近に迫る脅威に立ち向かうべく、ジカウイルス、デング熱やSFTSなどの感染症、および様々な危険をはらんだ外来生物について、正しい知識と情報をお伝えすべくシンポジウムを開催いたします。広島県を中心とした行政、研究機関、医療関係者、および一般市民の皆様のご参加をお待ちしております。



日時 平成29年

5/23 火

13:00~17:00

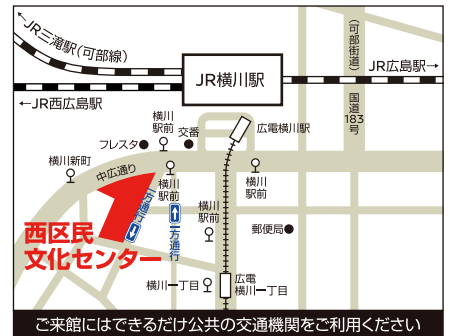
(開場12:00)

場所 西区民文化センター
ホール

〒733-0013 広島市西区横川新町6-1
TEL:082-234-1960

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/nishi-cs/>

- アクセス
- JR横川駅南口より約200m
 - 横川電停より約200m、横川一丁目電停より約240m
 - 横川新町バス停、横川一丁目バス停より約240m



ご来館にはできるだけ公共の交通機関をご利用ください

後援 ●中国四国厚生局 ●広島市 ●中国新聞社

13:00	開演	
13:10	『蚊媒介感染症の世界的な脅威:ジカウイルス感染症、黄熱など』	小林 睦生 国立感染症研究所 名誉所員
13:50	『疾病媒介蚊と殺虫剤抵抗性』	川田 均 長崎大学熱帯医学研究所准教授
14:30	『海外から侵入する蚊やねずみの調査について』	古川 徹也 広島検疫所 検疫衛生課 試験検査室長
15:10	休憩	
15:30	『海外の感染症』	大毛 宏喜 広島大学 大学病院感染症科 教授
16:10	『特定外来生物の防除戦略~生物多様性の復元を目指して』	五箇 公一 国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室室長
17:00	終演	

公益財団法人 大下財団

お問合せ先

〒731-0138 広島市安佐南区祇園1-12-13 大下産業(株)内 TEL.082-871-1111 FAX.082-875-5555

E-mail:info@oshimo.or.jp <http://www.osimo.or.jp/outline/health/>